

(別紙2)

(厚生労働省老人保健健康増進等事業) 「地域の実情に応じた在宅医療・介護連携を推進するための都道府県及び地方厚生(支)局の支援に関する調査研究事業」

在宅医療・介護連携推進フォーラム ～いま何をすべきか! 地域力を活かす医療・介護連携を考える～ タイムスケジュール

開催日:平成31年2月25日(月) /会場:CIVI北梅田研修センター「Hall」(JR大阪駅徒歩5分)

時間・構成	内容
開会	
13:00- 13:15	○開会のあいさつ 主催者挨拶:全国国民健康保険診療施設協議会副会長 小野 剛 来賓挨拶:厚生労働省近畿厚生局
基調講演・報告	
13:15- 14:00- (0:45)	「地域の実情に応じた医療・介護連携の展開を考える ～事業経過報告より～」 在宅医療・介護連携を推進するための都道府県及び地方厚生(支)局の支援のあり方に関する検討委員会委員長 尾島 俊之(浜松医科大学健康社会医学教授)
事例発表	
14:00- 15:20 (1:20)	「実践!地域を診る目が医療・介護連携のカタチを生み出した」 ～地域力を高めるまちづくりと多職種連携～ (事例:各15分) ◎取組事例(市町村) □ 静岡県・川根本町での取り組み :池本祐子(静岡県・川根本町高齢者福祉課課長代理兼地域包括ケア推進室室長兼地域包括支援センターセンター長) □ 京都府・綾部市での取り組み :森永洋子(京都府・綾部市福祉保健部高齢者支援課地域包括支援センター担当) □ 岐阜県・白川村での取り組み :近藤久善(岐阜県・白川村村長) :伊左次悟(岐阜県・県北西部地域医療センター国保白鳥病院総合診療科医長) ◎支援事例(都道府県) □ 滋賀県での取り組み :久保亜紀(滋賀県・東近江健康福祉事務所(東近江保健所)医療福祉連携係主査) 特別発言 :中村 伸一(福井県:おおい町国保名田庄診療所長)(10分) 司会:小野 剛(国診協副会長/秋田県・市立大森病院長)
休憩(10分) 15:20~15:30	
鼎談	
15:30- 17:00 (1:30)	「在宅医療介護連携推進事業の展開による地域の未来を創造する」 ～地域の実情に応じた連携の姿を描き出すためにすべきこと～ :後藤 忠雄(岐阜県・県北西部地域医療センター長兼国保白鳥病院長)※進行役 :林 佳江(奈良県・宇陀市健康福祉部医療介護あんしんセンター所長) :竹内 嘉伸(富山県・南砺市地域包括医療ケア部地域包括ケア課副主幹) 展開 ①(講評)事例発表等から学ぶべきこと ②(考察)地域の実情に応じた医療・介護連携のあり方を考える上でのポイント ③(提案)地域の在宅医療・介護連携を高めるアイディア 特別発言 :岡山 雅信(神戸大学地域医療教育学部門長/地域社会医学健康科学講座医学教育分野特命教授)
閉会	
17:00-	閉会 ※■アンケート記入のお願い

※プログラムは一部変更される場合があります。